

第5回学部連携PBL チュートリアル学生用配布資料 2017.11.22 / 2017.11.29

目的：患者シナリオをもとに、グループ討議と自己学習を行いながら、プロブレマッピング方式を用いて全人的な視点から問題点とその関連性を考え、さらに解決法を立案することで、チーム医療の実践に必要な能力・資質を身につける。

注意 1. 11/22(水)は全員大塚講堂玄関ホールで受付後、9:00までに大ホールに着席する。

注意 2. 出席登録システムは22日、29日とも使用しない。

注意 3. 会場

1-24 班：大塚講堂小ホール、25-41 班：蔵本会館 2 階多目的室 1&4、42-49 班：蔵本会館 2 階多目的室 2

日程：両日とも名札と筆記用具を持参すること

1 日目	時間	スケジュール	2 日目	時間	スケジュール
	8:30	受付開始 (出席確認)	1 日目の各グループワーク会場に直接集合	9:00	グループワーク開始
	9:00	オリエンテーション		10:30	グループ発表
	9:30	各グループの場所へ移動		10:45	会場片づけ
	9:40	グループワーク開始		11:00	グループワーク終了
	11:45	会場片づけ		(注) 2 日目の出席登録の方法については、所属学部学科からの指示に従ってください	
	12:00	グループワーク終了			

グループワークについて：

11 月 22 日 (1 日目)

1. 自己紹介
2. 役割分担 (司会、記録、時計、発表)
3. 問題点の抽出 (ブレインストーミング)
* ポストイットを活用
4. プロブレママップと問題リストの作成
* 模造紙を活用
 - ①原因・背景、患者や家族の心理、診断、治療、ケア、予後について考える
 - ②問題点の関連付け、整理、統合
 - ③学習課題の設定

11 月 29 日 (2 日目)

1. 役割分担の確認 (メンバー変更がある場合)
2. 学習成果の発表 (学習成果の共有)
3. プロブレママップ、問題リストの修正
4. 治療・ケアプランの作成、更に必要と思われる情報の抽出
5. 2~3つのグループ間で成果発表

* 治療・ケアプランに正解はありません。現在、自分たちの持っている知識を総動員し、協働で考えてください。

提出物：

- ・グループごとのプロダクト (各グループで A4、1 枚に記入)
提出場所：グループワークの会場に準備した提出ボックス、提出期限：グループワーク終了直後
1 日目：「プロブレママップ」と「学習課題」
2 日目：「さらに必要と思われる情報」と「具体的な治療・ケアプラン」(いずれも箇条書き)
- ・個人の提出レポート
グループで話し合った内容をもとに、シナリオ患者 (徳島太郎さん) の治療・ケアプランについて、各自 A4 用紙 1 枚 (約 1000 文字) にまとめて各学務課あるいは学務係に提出 (期限：12/6 16:00)
* レポート用紙の電子媒体は、医療教育開発センターホームページ (下記) にあります。
- ・アンケート
医学科、医科栄養学科、歯学科、口腔保健学科は Web (教務事務システム) から 11 月 29 日中に回答、その他の学科は紙媒体で 11 月 29 日のグループワーク終了時点で会場で提出する。



医療教育開発センターHP
URL: <http://www.hbs-edu.jp/index.html>



Web アンケート(教務事務システム入口ページ)
URL: <http://www.a.it.tokushima-u.ac.jp/service/list/>